



大船渡労働基準署ニュース

(令和6年8月)



猛暑の候 大船渡労働基準監督署 署長 西村 浩二

暑い季節となりましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

多くの会社では今月に夏休みの連休があることと思います。連休中は自宅でのんびり過ごされる方や旅行へ行かれる方など過ごし方は様々かと思えます。是非、よい時間を過ごしリフレッシュしていただきたいと思えます。今回は、夏休み「後」の熱中症に関して知っていただきたいことをお話しします。

人が暑さに慣れることを「暑熱順化」といいますが、一度、暑熱順化した場合であっても、暑い場所に身を置かない状態が続くと4日後から暑熱順化の「顕著な喪失」が始まるとされています。夏休み中は冷房の効いた涼しい環境で1週間ほど過ごす方も多いためと思われます。連休を終え職場へ戻った際には、暑さに対する体の慣れ(暑熱順化)は失われてしまっている可能性があり熱中症になる危険が高まっていますので、対策について万全を期すようお願いいたします。

労働基準監督署チャットボットのご案内

・労働条件、安全衛生や労災保険関係に関する相談は、**労働基準監督署チャットボットにより24時間行っています**ので、ご利用ください。

・労働基準監督署名や管轄市町村名を入力することにより、**労働基準監督署の住所や電話番号等を調べることも可能です**。

・このチャットボットは**AI(人工知能)を活用したシステムによる自動応答**です。有人によるチャットボットではありません。

・質問の意図をAIが認識しない場合には、表現や文言を変えて再度入力してください。

・チャットボットは個別の質問には対応していませんので、**個人情報**は入力しないでください。

労働基準監督署チャットボットのご案内

労働基準監督署の業務に関する一般的なお問い合わせに24時間対応しています。
こんなご質問はありませんか？

労働者の方法

- 労働基準監督署の電話番号を教えてください
- 労働基準監督署の住所・電話番号を教えてください
- 労働条件に関するお問い合わせはありますか？
- 労働条件に関するお問い合わせはありますか？

事業者の方法

- 労働基準監督署の電話番号を教えてください
- 労働基準監督署の住所・電話番号を教えてください
- 労働条件に関するお問い合わせはありますか？
- 労働条件に関するお問い合わせはありますか？

PC/スマホとどちらでも24時間対応！ぜひご利用ください！

厚生労働省 http://hochiroku.soudo.go.jp/qa/qa_bot/



労働基準監督署チャットボット

墜落・転落災害撲滅キャンペーンの実施について

墜落・転落災害撲滅キャンペーンは、建設業の労働災害で最も多い「墜落・転落災害」撲滅のため、令和5年度からスタートした、「**第9次建設労働災害防止5か年計画**」に基づく取り組みです。

「第9次建設労働災害防止5か年計画」では、計画期間中の**墜落・転落による死亡災害の平均発生件数を第8次計画期間の平均発生件数に対して、15%以上減少させることが目標**となっています。

目標の達成に向け、当該**計画の重点事項**である、**リスクアセスメントの実施**や高さ2メートル以上の箇所への**作業床設置**、**墜落制止用器具の適切な使用**等、墜落防止措置を徹底しましょう！

墜落・転落災害撲滅キャンペーンの実施期間は、**令和6年8月1日(木)から9月30日(月)まで**となっております。

墜落・転落災害撲滅キャンペーン

実施期間：令和6年8月1日～9月10日

主催：建設労働災害防止協会

建設業における死亡災害に占める墜落・転落災害の割合

発生年	死亡発生数	割合
令和5年度	1,114	31.1%
令和4年度	975	27.5%
令和3年度	1,120	30.2%
令和2年度	1,167	31.4%
令和1年度	1,057	29.5%

このように発生件数が増加する一方で、労働者の労務管理を徹底するなどの対策が実施されています。一方で、労働者の労務管理を徹底するなどの対策が実施されています。一方で、労働者の労務管理を徹底するなどの対策が実施されています。

建設労働災害防止協会の取り組み

- 労働者の労務管理
- 労働者の労務管理
- 労働者の労務管理

キャンペーン期間中に自ら実践するべき重点事項

- リスクアセスメントの実施
 - 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
 - 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
- 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
 - 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
- 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
 - 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
- 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。
 - 作業現場の危険箇所を事前に把握し、適切な対策を講ずる。

建災防ホームページ 墜落・転落災害撲滅キャンペーン



食料品製造業における労働災害が増加しています！

緊急事態！

大船渡署管内の主要産業の一つである、**食料品製造業で増加傾向**にあります！

業種		当年累計 (当月分)	前年同期	対前年同期	
業種	増減数			増減率	
製造業	水産食料品	8 (1)	3 (2)	5	166.7%
	上記以外の食料品				
	繊維・衣服その他繊維製品				
	木材・木製品、家具・装備品		1	-1	
	パルプ・紙、印刷・製本				
	化学工業				
	窯業土石	1		1	
	鉄鋼業、非鉄金属				
	金属製品				
	一般機械器具	1		1	
	電気機械器具				
	輸送用機械製造				
	電気・ガス				
	その他の製造	1		1	
小計		11 (1)	4 (2)	7	175.0%



機械へのはさまれ
巻き込まれ



スライサーにより
指を切る



フライヤーの油はねで
やけど



濡れた床で足を滑らせ
転倒

食料品製造業における典型的な災害事例として、上記の様に、**はさまれ・巻き込まれ、切れ・こすれ、転倒、やけど**等が挙げられます。

災害防止対策を検討し、**労働災害発生件数の増加にストップ**をかけましょう！

例：はさまれ・巻き込まれ対策

- ・挟まれそうな箇所に囲い、覆いを設置
- ・調整作業は機械の電源を落として行う

例：切れ・こすれ対策

- ・切創防止手袋の着用
- ・スライサーの刃の調整はスライサーの電源を落として行う

例：やけど対策

- ・耐熱手袋の着用
- ・自動フライヤーの導入（人力による方法を極力なくす）

例：転倒対策

- ・滑り止めの効いた靴を着用
- ・グレーチングマットを敷く



出典：職場の安全サイト（労働災害事例 業種：製造業
事故の型：はさまれ・巻き込まれ）
：食品産業の安全な職場づくりハンドブック（農林水産省）

農林水産省ホームページ
食品産業の安全な職場づくりハンドブック 職場の安全サイト